

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

基本理念

公明正大、社会貢献、環境保全・品質第一、顧客優先・技術革新、全員参加を掲げ、持続的成長と企業価値向上を実現する

2 中長期の経営戦略

1. 物流ソリューション事業の軸足

モビリティ関連のモノづくりと結びつけた総合力の発揮により、持続的な成長と企業価値向上に取り組む

2. 次世代R&D等への挑戦

電動化、自動運転技術、IT・デジタル技術の活用により、新規参入や業界構造の変化に対応する

3. 基本の再徹底

法規遵守・コンプライアンスを徹底し、安全第一・品質第二・生産第三の優先順位を堅持する

4. 体質の変革

世の中の動き・変化を的確に捉え、内外リスクへの早期対応と全員参加で改善に取り組む

3 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・金融・関税政策による景気後退の懸念
- ・為替変動リスク、地政学リスクの増大

② 業界競争の激化

- ・電動化・自動運転技術の進展
- ・IT・デジタル技術による新規参入
- ・業界構造の急速な変化

③ エンジン認証問題への対応

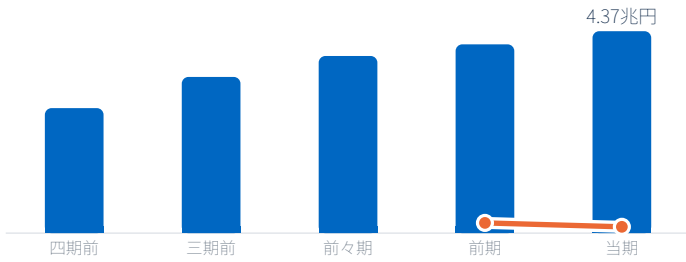
- ・風土・しくみ・組織体制の3つの改革を実行
- ・全社をあげた再発防止策の取り組み

面接で使えるポイント

- ・2024年1月のエンジン認証問題を受け、安全第一・品質第二・生産第三の優先順位を改めて堅持する姿勢
- ・電動化・自動運転・IT・デジタル技術など次世代技術への挑戦を通じた業界競争への対応
- ・物流ソリューション事業を軸としたモビリティ関連モノづくりの総合力発揮による持続的成長

証券コード 6201

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
4.37兆円営業利益率
3.1%財務健康度
44点 / 100点

要するに

自動車・産業車両・繊維機械の製造・販売を主要事業とする輸送用機器メーカー

主力事業・セグメント

- 産業Vehicle 70.6%
- 自動車 27.6%
- Textile機械 1.7%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高4.37兆円の大企業
- 平均勤続17.9年と定着率が高い
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 65.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
893万円

輸送用機器内 6位/82社

平均年齢
40.8歳

輸送用機器内 70位/83社

平均勤続
17.9年

輸送用機器内 33位/83社

女性管理職
2.3%

輸送用機器内 53位/72社

男性育休
72.1%

輸送用機器内 42位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ラジオNIKKEI 第1にて好評放送中「佐田志歩が知りたい！」

